

平成28年度まちいち集会の概要

石井町の町づくり・未来づくりについて、住民の方から多くのご意見・ご要望等をいただき町政に反映させるため、今年度は全ての住民の方を対象に町内の5地区で開催いたしました。役場からは町長・教育長を含め、各地区13名～14名が出席しました。

○開催状況

開催日	開催地区	開催場所	参加者
平成28年10月 4日(火)	浦 庄	公民館浦庄分館	75名
平成28年10月 6日(木)	高川原	公民館高川原分館	51名
平成28年10月13日(木)	藍 畑	公民館藍畑分館	47名
平成28年10月21日(金)	石 井	中央公民館	52名
平成28年10月26日(水)	高 原	公民館高原分館	61名

○主な意見・質問・要望と回答および対応

※回答および対応についてはの内容は、まちいち集会開催時および事後の対応(平成28年12月現在)が含まれており、現在とは状況が異なる場合があります。

意見・質問・要望(石井地区)	回答(要約)又はその後の対応
役場庁舎の屋上に雨量計を設置して雨量の実数を把握し、安心させてほしい。	農業試験場と名西消防本部に雨量計がありますので、現在のところは役場の屋上に設置する予定はありません。
町内一斉清掃の時にゴミ袋を大量に持って帰る人がいると聞いたが、一般家庭用とボランティア用と分けてはどうか。	そのようなことがあるのであれば、町としても気をつけたいと思いますが、善意に支えられて行っている事業ですので、今後も今まで通り進めていきたいと思えます。現場の担当者には常識の範囲があると思えますので指示は出しておきます。
中央公民館の図書室の本が汚れている。消毒等は行っているのか。	本について、クリーニング及び消毒は行っておりません。 毎年、図書更新しているので古くなってきたものについては、入れ替えしております。また、返却時に汚れていた本については、本をチェックして借りた方に過失等があった場合には、交換等をお願いしております。 貸出時にお渡ししている案内に記載しておりますが、カウンターの所にも「大切にしてください」等の広報をやらせていただきます。

意見・質問・要望(石井地区)	回答(要約)又はその後の対応
人口を増やすために、全町民が協力し合ってやれたらいいと思うのですが。	石井町は徳島市に隣接し、線路も通っており恵まれた地形です。これからの発展のためには、コミュニティの復活、防災対策、企業誘致、住民の方との協力体制、子育て支援等に力を入れて人を引き寄せられる町作りに取り組んでいきたいと思っております。
全町民参加で土のう積みから汚水対策をやりませんか。	今年の台風16号におきましても、土のうが欲しいという問い合わせを何件かいただきました。土嚢の数にも限りがありますので、ご提言いただいたとおり自主防災会等の皆様にお手伝いいただき、土のう作りや土のう積みの工法の研修もできたらと考えております。また土のう製造器の導入についても検討しておりましたが、大変高額であるため断念することになりましたので、ご理解いただけますようお願いいたします。
観光資源として、桜や藤があるが、十分管理をしてほしい。 また、獅子舞を石井町の観光資源として利用できないか。(定期的に公民館で講演をする等)	藤に関しましては、昨年は水が十分に浸透しない状況がありました。今年度は藤の改善に取り組んでおります。 また旧農大跡地の近くにタキイ種苗さんが来られますが、「サンリッチ」という有名なひまわりを活用し、石井町をひまわりの町にしてみても、との話もありますので、その際は住民の方と協力して取り組んでいきたいと思っております。 獅子舞につきましては、毎年11月に高川原福祉会館祭で高川原勇獅子が行われています。 石井町は観光資源もそうなのですが、ふるさと納税にも力を入れております。今度HPもリニューアルし、来年度にはパンフレットも作成しようと思っております。完成しましたら町民の皆様にも広報したいと思っておりますので、県外のご親戚の方にお声かけしていただけたらと思っております。
利包の道路がちょっと狭いので、グレーチングで蓋等の対策をお願いします。	利包の生活道の件ですが、水路については地元の水利組合の管理水路ですので、そちらの承諾が必要になり、予算の確保もポイントとなります。幅員の狭隘な所については、地元と調整していただけたら検討させていただきます。
老人会の加入者が非常に少ないです。どのように説得すれば加入してくれるかアドバイスをお願いします。	過去には、「老人会」という名称から現在の「石井町藤クラブ」への名称の変更や年会費の統一等の取り組みを行ってきました。今年度からの取り組みとして「藤クラブたより」という機関紙を発行し、活動内容等を広報することで加入率のアップに努めております。
人口を増加させるために、アパートの建設の計画はないのか。	宅地分譲の申請はたくさん出てきています。人口については転入している人は増加している状況です。 ただ昔と違って大人数ではなく、核家族で転入してくれておりますので、世帯数は増加しておりますが、人口は横ばいという状況です。
火葬場見学会、防災の見学会のどちらも参加することで考え方も変わりますのでこのような行事に是非参加されたらと思っております。	火葬場見学会については、参加者からアンケートを採らせていただきまして、基本的には火葬場のイメージについて、9割以上の方から良くなったという旨のご意見をいただいております。今後も機会がありましたら体験型を増やしていきたいと考えております。
民生委員の人員増加をお願いしてきましたが、石井町に2名の増員がされました。今年の12月から新体制でスタートしますありがとうございました。	民生委員の増員につきましては、要望書を提出していただき、県に申し出に行き増員していただきました。民生委員の会長さんをはじめ、皆様、県議さんのおかげだと思っております。よろしくようお願いいたします。

意見・質問・要望(石井地区)	回答(要約)又はその後の対応
<p>石井町の水道代金は、すごく高い。徳島市から水を購入するシステムを変えられないか疑問に思っておりますので、是非検討していただけたらと思います。</p>	<p>石井町は地下水が豊富にあるため、水道の使用量が少なく、お客さんも徳島市等と比べて少ないです。使用量が少ないということは、収入が少ないということであり、必要な維持管理や借入金の償還、老朽化した水道管の交換等のため相対的に水道料金が高くなっております。ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。</p>
<p>渡内川の早期改修について、現状どの程度進んでいるか、教えていただきたい。</p>	<p>河川の改修は基本的に県の事業となっておりますが、県としては県内最大内水の河川である飯尾川の改修に力を入れたいとの考えだと思われまます。町としても、まずは渡内川の改修計画を立ててもらえるよう県議さんを通じて、また町も要望をしております。町が河川の改修をすることはできませんので、県議さんと一緒になって引き続き県のほうに要望していきたいと思ひます。</p>
<p>自衛隊専門誌「おやばと」を役場に置くことは望ましくないのではないか。</p>	<p>「おやばと」の件ですが、石井町も毎年3人から4人程度が自衛隊に入隊しております。石井町が災害等にあつた時、頼りになるのは自衛隊だと考えております。自衛隊の是非については関係なく、石井町で育つた方が自衛隊として命をかけて活動しておりますので、その活動報告を石井町に置いているということです。</p>
<p>人口減に関連して、結婚する年齢が20歳から40歳くらいだと思いますが、男女別に石井町で何人いるか分かりますか。</p>	<p>人数は分かりますが、個人的なものは個人情報関係で出すことはできません。結婚に関しましては、出会いが少ないとの話がありますので、去年は青年団が主催で婚活パーティーがありました。今後もそのような機会を通じた出会いの場を提供していきたいと考えております。</p>
<p>冬の時期に咲く、花や木は何かないか。その時期に咲けば、全国にもあまりないから見学に来てくれるのではないか。</p>	<p>椿やサザンカのような花木になるかと思ひます。農大跡地には椿園があります。今後どのようなものがあるのか、あるいはできるのか検討して参りたいと考えております。</p>

意見・質問・要望(浦庄地区)	回答(要約)又はその後の対応
<p>上浦の最終処分場による地下水で公害が起きないか心配している。 用水への漏れ等の検査は行っているのか。</p>	<p>最終処分場の埋立地から出た浸出水は、毎月1回、浸出処理水と処分場外側の地下水の水質検査をしている。浸出水処理水は調整池に貯めて放流してしているが、その池で鯉を飼育しており、そこでも異常がないか確認しています。 地下水の水質検査と土壌検査は下浦と上浦の10か所以上で毎年1回、検査を行っています。検査の結果、数値の異常はありません。</p>
<p>諏訪の西の宮に抜ける道の舗装が一向に改善されない。現場は見えていただいていると思ひますが、状況がどうなつているか説明してほしい。</p>	<p>道の舗装に関しては、水路の設置が絶対条件だと言われまっています。麻名用水の同意や周辺地権者の同意も必要になってきますが、現在、水路施工について計画中です。</p>

意見・質問・要望(浦庄地区)	回答(要約)又はその後の対応
空き家対策について、町としてどのように進めていくのか、具体的な計画性を話してほしい。	今年度より、業者委託して町内の空き家の実態調査を行っています。現在のところの報告では550軒程度の空き家が存在しています。今年度中に空き家対策協議会を立ち上げ、空家等対策計画を立てる予定です。来年度からは、今年度の調査を元に所有者の方への意向調査を行い活用可能な空き家の、空き家バンクへの登録、危険空き家の除却等を進めていきたいと考えています。管理出来ていない空き家等については引き続き適正管理を呼びかけていきます。
耕作放棄地についての行政の考え、方向性について	今年度の農地パトロールを8月3日に行いました。現在のところ16haくらいの耕作放棄地があります。行政としては所有者に通知をして指導するのが精一杯です。産業経済課、農業委員会を通じて少しでも使っていただけるのが一番と考えております。県の中間管理事業等も活用し、マッチングさせることで耕作放棄地の対策になればと思います。 また、町単独で補助をし、若い農業者の方にもお知らせしています。耕作放棄地を農地として使えるようにするには、お金や時間等の負担がかかるので、補助をしていく方向で考えております。
家具転倒防止の設置の方法について町として色々な方法を考えてはいるのか。	町が指定してこの方法でとお願いしていません。業者に委託しています。業者がどのように留めるのが良いか、予算の範囲内でプロの判断に任せています。
リサイクルセンター、最終処分場が建設された時、住民説明がされないまま建設された。火葬場についても同じようにされたら困る。	当時、建設についての説明がいたらなかった点について、深くお詫びいたします。 今回の火葬場見学会は、今後、火葬場建設の是非をも見据えた町民の皆様との議論をしていきたいという思いから開催いたしました。建設するかどうかについては、全く白紙の状況であります。仮に建設することになった場合は、旧5か町村の1町村に1つの迷惑施設という申し合わせも含めて総合的に考えていきたいと思っております。
火葬場について、見学会に行くようだが建設する前提で行くのか。 また高い費用をかけて建設して、南海トラフの地震で被害が起きたら負の遺産が残るので今のまま不動でいいのではないのか。	平成25年に行ったアンケート結果では、火葬場の建設についての要望は非常に高いものでした。しかしながら、火葬場は必要ないとの声があるのも事実です。財政的には委託している方が安いのですが、これからのことを考えた時に、どうしていくのが良いかの議論を含めて見学会に行っていただくということを考えております。 南海トラフの地震が起こった場合でも大丈夫だという建築法上の基準のもと、施設の更新というのはされていくものであると理解しております。
上浦の国道沿いリサイクル業者敷地の壁を2メートルくらい南に下げたのは町が協力してくれたから下げたのですか。	担当者には改善をお願いしました。町は指導する立場ではないのですが、地元の方の要望もあり総合的に、業者の方がお願いを聞いてくれたということになります。
不動の火葬場はなくなる可能性があるのですか。	現時点では、当分の間は営業されるだろうと認識しております。
浦庄地区に対して、町としてもっと応援していただきたい。	浦庄地区の皆様の要望に過去から含めてお応えできていないことは、町としてこれから努力していきたいと思っております。人口減少時代、住民の皆様のご協力とご理解のもと、石井町に住んで良かったと思っただけのように努力していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

意見・質問・要望(高原地区)	回答(要約)又はその後の対応
<p>高原地区は、10数年前から秋祭りの前にゴミ掃除を行います。来年度も同じように開催予定ですので、日曜日ではありませんが、清掃センターのご協力をよろしくお願いいたします。</p>	<p>今年度は、情報の行き違いがありまして、実施するにあたりご迷惑をおかけしましてお詫び申し上げます。スムーズに進むよう、調整を行っていききたいと思います。 今後も、ボランティア活動を通じてゴミのない石井町として取り組んでいきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。</p>
<p>森永乳業の跡地は、更地にして将来どうなるのか、分かれば教えてください。</p>	<p>森永乳業の跡地に進出される企業の名前は、現在のところ挙がっておりません。森永乳業さんの方で、どこかの企業に譲渡するという話も現在のところはないようです。森永乳業さんとしては、今の建物を建てたままの状態を手放す方向で活動されていると聞いており、ご近所の皆様にご迷惑にならない、環境負荷の小さいような企業を探しておりますとの話をいただいております。</p>
<p>飯尾川の改修工事に伴って、麻名用水の堰が撤去され、かわりに水中ポンプができるという話があり、県土木の人からも私達に説明をされないまま調印されました。これを受けて、平島南だけで、白紙撤回の要望書を平成24年3月に提出しました。その後も県土木と話し合いをしましたが地下水の吸い上げや雑排の進入等の不安が埋められず、平成24年9月に近隣の自治会にも協力をいただき、白紙撤回の要望書を提出しました。 県からの回答は、地域での合意形成が図られるまでは、河川工事等は実施しないとの回答をもらっています。 この回答を受けて、平成26年に前の町長と県の主催で、この公民館で話し合いをしました。 結局その時の説明会でも白紙撤回はしてくれないということになりましたが、その時、前の町長の時ですが、石井町も入ってくれていましたので、町としてはどのような考えを持っているのかお聞きしたい。</p>	<p>石井町の住民が第一ではありますが、麻名用水堰によって鴨島町では大雨の度に水が溢れている状況です。石井町も徳島市の協力を得て加茂野の加減堰の片側を撤去いただきましたので、飯尾川全面改修に向けて進めていきたいと考えております。 またこのことに関連しまして、金長橋が非常に古くなっております。橋梁の点検をしないと国に言われており、点検の結果によりますが、落橋の恐れがあるとすると、通行止めにならないといけない可能性もあります。橋の架け替えをするとすると飯尾川の改修工事がどのように進むかによって橋の状況が変わってきますので、スピードを上げてやらなければならないと考えております。 ただ、それでも地域住民の方との意見交換は大事ですし、町としても一番住民の方に影響のない工法あるい場所を提示いただくように県の方にも要望しながら、今後地域の皆様方と話し合いをさせていただきたいと思っております。 県の事業となりますので、その際は県議の方に段取りしていただいて、住民の方にお集まりいただき進めていきたいと思っております。地域住民の方にできるだけ迷惑がかからないところを見つけていくことが一番だと思っておりますので、その時は、平島・関地区の自治会の皆様方が主になってくると思っておりますので、話し合いの場をもっていただけますようお願いいたします。 時期につきましては、今のところは未定ですので、県議と県と話をしながらできるだけ早い段階でやりたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>

意見・質問・要望(高原地区)	回答(要約)又はその後の対応
<p>平成28年8月13日に吉野川市の徳島新聞の支所から、県土木と町と地域住民の3者で話し合いをしたのですねと言われたが、その話を把握しているのか、本当にあったことなのかお聞きしたい。</p>	<p>私が就任してからは、県土木と石井町と地域住民の皆様と話し合いをしたことはありません。今後については、対象住民の皆様と話し合いをしていかなければならないと思っております。</p> <p>ただ、今の場所にこだわるというのではなく、麻名用水堰を撤去するにはどうしたらいいかという前進的なことを県土木に発信していくために県議さんも交えて、石井町としてのスタンスを伝えていけたらと思っております。</p>
<p>(ポンプの設置を反対していることで)飯尾川の改修を反対していると言われるのが辛いので、そのところについて町としてもご理解いただいて発信していただけたらと思っております。</p>	<p>議会でも住民の人も反対していないし、麻名用水さんも反対していない、ただ、生活環境に関わってくることなので慎重にやらないといけないと答弁はさせていただいておりますが、今後も機会をとらえて伝えていければと思います。</p> <p>今は、信頼関係が崩れていますので、県土木と話を煮詰めていきながら、信頼関係を築いていくのが大事ということを県にアピールしていければと思います。よろしくお願いいたします。</p>
<p>今、話がでましたが、この計画の当初から、近隣住民は、県の方々、関係者と協議させていただきました。</p> <p>その中で、その場限りの言葉で振り回され、裏切られたことが数回ありました。協議をするにあたっては信頼が一番だと思います。</p> <p>石井町も調印しているが、飯尾川の改修にあたりましては、情報を知り得た者だけが協議し、計画し、調印し、近隣住民は何も知らされていない。私達としましては、近隣住民と協議をしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>	<p>おっしゃるように、まず信頼関係が構築できるように、県議にもお願いし、県議との連携を持って住民の皆様にはご案内をさせていただきたいと思っております。全くこれから計画を練っていく段階から話し合いをするスタンスで行いたいと考えておりますし、住民の皆様には地域のことについても教えていただきたいと思います。もう少しお時間をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
<p>目で見て分かる石井町という広報誌を読ませていただいたが、責任体制が明確でなく、どこの課が担当しているか触れていないので、目に見えるような形で組織を作っていただきたい。</p>	<p>貴重なご指摘、ありがとうございます。これからは、ご意見を参考にしたいと思います。</p> <p>なお、石井町のホームページに行政機構図を載せていますので、ご覧いただければと思います。また、石井町は議会を全町に放送しております。その中で情報は常に発信しておりますので、議会のほうもご覧になっていただきたいと思います。</p>

<p>藤野菜についてなのですが、調理のしにくい紫色の野菜をあえて作って販売する町の狙いは何ですか。</p>	<p>もともとは、寒くなるとブロッコリーが紫色になり、値段が下がるという農家さんからの話からこの藤野菜が始まりました。紫色はアントシアニンで栄養価が高いです。そこをうまく活用して、農家の方の力になれないかと進めていきました。産業経済課のほうで石井町チャレンジ事業でやらせていただいたのが前身です。現在は農協を通じて関東のほうに出荷するグループができていくところまで確認しております。現在、栄養価について徳島大学さんに依頼して科学的根拠を調べてもらっておりもうすぐ結果が出ると思います。結果が出たら機能をアピールしていきたいと思います。年明けには関東へ行き積極的にPRしていきたいと思います。</p>
<p>ジャンボタニシについて議会でも何度か質問がされているが、広域な範囲で防いでいく何か対策はないでしょうか。</p>	<p>農協さんからジャンボタニシ用の農薬が出ているようです。個人でやっても隣から入ってくる可能性がありますので、地域である程度日を決めて駆除することも1つの方法だと思います。またジャンボタニシは越冬するので、冬に田んぼの縁だけでも耕うんしたら効果的ということも聞いたことがあります。</p>
<p>生ゴミを堆肥にするコンポストの助成金制度は石井町はあるのでしょうか。ある場合は費用面について教えてください。</p>	<p>石井町では家庭用の電気式生ゴミ処理機かコンポスターの購入費用を補助しております。 内容につきましては、 ①補助対象者は、町内に住所を有し、かつ、居住している者。 ②補助対象機種は電気式生ごみ処理機かコンポスターで、町内の取扱店で購入するもの。 ③補助金額は、購入金額の2分の1(限度額3万円)です。 購入しようとする方は事前に「補助金交付申請書」を清掃センターに提出し、「補助金交付決定通知書」を受け取った後に町内の取扱店で購入した場合に補助金の交付が受けられます。 詳しい内容につきましては、町のホームページでご確認ください。</p>
<p>今建設している石井西幼保連携施設の前の道、用水は埋めてくれるのか。前に中学性が水路に落ちたことがあった。網か何か張ったらどうか。</p>	<p>状況を見て必要があれば麻名用水と協議が必要ですが、考えていきたいと思います。</p>
<p>石井西幼保連携施設の駐車場があまりなく、高原小学校の先生が駐車しているところを使ってくださいとの話だったが、小学校もいっぱいだと思うがどうするのか。</p>	<p>現在の高原幼稚園の跡地を小学校の先生の駐車場にすることを検討しております。ただ来年早々には、幼稚園がまだありますので、近隣で駐車場をお借りするよう話を進めているところです。送迎用の車については、南北の道の西側を縦列できるスペースを確保することと、小学校のプールの前スペースを送迎用に使用してもらえないか話を詰めていく予定です。その際、道を横断しないといけなくなりますが、横断歩道の設置等を計画しております。</p>

意見・質問・要望(藍畑地区)	回答(要約)又はその後の対応
<p>中島の新宮さんから西、町道予定地のところの最終地点に建設残土のようなものが捨てられている。不法投棄ダメという看板の設置はできないか。</p>	<p>現場を確認し、不法投棄禁止の看板を2箇所、設置いたしました。</p>

<p>今年の陸上の新人大会を見ていたら高浦中も石井中ともに強い。100mトラックを何本かできないか。</p>	<p>ご意見いただきました陸上用100mトラック建設に関してですが、前山公園グラウンド内のスペースで直線100mを確保することは可能ですので、建設可能である可能性が高いと思います。</p> <p>しかし、現在の使用状況を見てみますと、広範囲を使用する際に活用されている事例が多く、主に野球・サッカー・ソフトボール・パークゴルフ等で利用されています。陸上用トラックを建設した際に、他の利用時への影響を検討する必要があると考えております。また、多額の予算の確保が必要となるため、他の事業との兼ね合いについても同時に検討して参りたいと思います。</p> <p>OKいしいパーク・前山公園等では、今後も町民の皆様に喜んでいただけるような憩いの場にするために努めて参りたいと思います。</p>
<p>藍畑公民館の自転車置き場に屋根がないので、設置をお願いしたい。</p>	<p>10平方を超えると建築確認が必要になりますので、建築確認が必要ない範囲で役場の担当と分館長、藍畑公民館運営協力委員長と相談させていただき着工済みです。</p>
<p>藍畑公民館にあるピクチャーレールは、2階会議室にあるが、それ以外の場所の設置についてはどのようになっているか。</p>	<p>ピクチャーレールについては、後ろや前、横に設置するのはいいと思いますが、地震以降、常時吊るのはやめましょうと指導されています。災害時の避難所にもなっているため廊下に設置するのも難しいです。大会議室、中会議室については西側は全面付けられますので、施行させていただきました。</p> <p>新しい公民館になって初めての文化祭なので、1度この状態で使っていただいて、改善点があればその時にお話しさせていただけたらと考えております。</p>
<p>文化祭の時に9枚のパネルを借りているが、借りなくてもいいように、予算措置していただけないか。</p>	<p>この体制でしていただけないかと思います。費用もかかりますし、あるものは使っていただきたいと思います。その後改善点があれば前向きに話しをしていければと考えております。</p> <p>また、本年度より5枚のパネルを寄附していただき、ピクチャーレールを施行しておりますので、ご活用いただければと思います。</p>
<p>ブリティッシュヒルズについて、とても素晴らしい試みだと思うので、もう少し多くの方に利用してもらえるように近くできないか。</p>	<p>ブリティッシュヒルズは素晴らしいところなのですが、1人あたりの費用が高額なため、予算の都合上限られた人数しか参加できません。しかし、町としてはより多くの生徒に生の英語にふれてもらいたいと考えております。来年度に向けて、まだ具体的ではないのですが、大阪の万博跡地にあるイングリッシュビレッジというところに、石井の2つの中学校で学年を決めて、遠足のような形式で1日、英語に親しむ機会ができないかというのを検討しています。</p>
<p>海外との交流姉妹都校・姉妹都市についてはどのような形で、先のことを考えられているのか。</p>	<p>構想というのは現在のところありませんが、石井町としてもグローバル化が進んできたなかで、近くで時差のあまりないところ、特に子ども中心に交流できたらと考えております。</p>
<p>新しく公民館ができた際に寄贈していただいた作品のうち、2つが貼れない状況なので対応してもらえないか。</p>	<p>ご意見をいただきましたので、寄贈作品が展示できるよう、対応させていただきました。</p>

<p>健康な長寿社会を目指すということで生涯スポーツ等に力を入れてくれているが、スポーツをする基本的な備品が耐用年数を過ぎてているものが多い。予算を確保して更新していただけないか。</p>	<p>現在、修繕が必要な備品については、計画的に修繕し、出来る限り怪我等が起きないようにしております。しかし、予防的修繕・更新はできておりませんので、予算が確保でき次第、対応させていただきます。</p>
<p>空き家等の雑草の管理は誰がしてくれるのか。持ち主が分からない家は、町が管理してくれる、または持ち主を探してくれるのか。</p>	<p>空き家の管理は総合政策課、宅地の雑草については清掃センター、農地については農業委員会と産業経済課の連名で地権者にその都度通知をしております。過去に罰則規定等を通知文書に記載したところ、ある程度の反応がありました。所有権等、個人の権利に関わってきますので町が管理をするということは難しいと考えております。</p>
<p>持ち主が県外の場合は役場がなんとかしないのか。</p>	<p>個人の財産に町が介入することはできません。地権者の方にシルバー人材センター等をご紹介します、管理する方法を提案することが町の役目と考えております。</p>
<p>藍畑公民館の西側の窓にブラインドかカーテンを設置してほしい。西日がまともに入ってくる。</p>	<p>ご意見をいただいておりますので、ブラインドを設置し対応させていただきました。</p>
<p>県道第十白鳥線と板野川島線の交差点の改良をお願いします。</p>	<p>建設課の方から要望しましたところ、県担当課長も要望については把握されており、検討中であるとの回答をいただきました。</p>
<p>第十水源地の南側の休耕地の対策について</p>	<p>農地として、活用できるよう文書及び口頭により指導を行っております。今後も改善に向けて指導を行います。</p>
<p>老人憩いの家について、将来どのようにされるのか。</p>	<p>老人会の皆様のご理解をいただいたうえで、新しい公民館を使っていだけたならと思っております。新しい公民館の方がトイレも衛生的ですし、駐車場も広いですし、学校も近いです。町としては、近いうちに移っていただけたら有り難いと考えております。ご協力いただけますようお願いいたします。</p>
<p>神宮入り江川の配水機場(国交省所轄)を石井町の災害の避難所、避難場所に指定できないか。</p>	<p>神宮入り江川の第十排水機場の施設については、「国土交通省四国地方整備局」の施設になっており、「徳島県河川国道事務所吉野川出張所」が管理しています。 お問い合わせの件につきまして、回答を依頼したところ、この排水機場は増水時には河川管理のための重要な施設であり、排水作業等の大変危険な場所で、排水ポンプ稼働に使用する燃料も多量に貯蔵されており、災害時等に住民の方が避難する場所としては利用できないものと考えております、との回答がありました。 第十地区は、消防詰所を兼ねた避難施設が完成しており、一時避難施設としてご利用いただきたいと思います。</p>
<p>徳島市との境、竜王団地の南交差点の信号設置の件について</p>	<p>昨年のお返事と同じになってしまいますが、公安の方が信号は設置させていただけないのが現状です。道路の拡幅等、役場の方でも検討させていただきましたが、すぐの改善策が見当たっておりません。危険な状況は把握しておりますので、もう少しお時間をいただければと思います。</p>

<p>町政報告にある、企業育成と企業誘致の矛盾点について。 また、町が主導となる小売業の誘致について</p>	<p>確かに地元企業育成と企業誘致、特に商業という矛盾があるかと思うのですが企業に来ていただくと税収が上がります。税収が上がると、住民サービスを向上することができます。石井町を今後発展させていくためには、中心部がバイパスのフジグラン周辺に移ってきておりますので、その辺りを中心に企業などの賑やかさが必要だと考えており、道筋を作ることができればと思います。小売業につきましては町が主導という訳ではなく、ハローズさんが独自で地権者の方をあたって話がまとまりそうですという相談には来られております。</p>
--	--

意見・質問・要望(高川原地区)	回答(要約)又はその後の対応
<p>耐用年数を過ぎている水道管を積極的に替えているから、水道管が高いと思っていたが新聞等の内容からすると、耐用年数の過ぎた水道管を積極的に替えられていないということでしょうか。 また、水道・電気等のライフラインが途絶えると、後々問題になると思いますので水道管を替えた箇所について、広報等で発信していただけたらと思います。</p>	<p>第3拡張、平成2年から平成8年・9年くらいまでの間に、配水池の建設・第十の水源池から石井の配水池まで水を送る送水管等を作り替えております。それと拡張という水道管のいないところに配水管を通す工事をしております。その時の借入金の残高が16億円から17億円くらい元金としてあり、毎年利子と合わせて2億3千万円くらいを償還しております。この金額が平成30年以降、段々と減っていきますので、徐々に水道管を作り替えていこうと考えております。 ただ、全てを布設替えすると、多額の費用を要します。現在は、漏水調査を実施するなどして、漏水箇所の修繕を中心に維持補修を行っており、今後は橋上添架している配水管など緊急性の高い部分からの布設替を考えております。 広報等での発信につきましては、今後の状況によりますが現在のところは考えておりません。</p>
<p>地震の家具転倒防止の件、申し込みはたくさん来ているのでしょうか。</p>	<p>12月12日現在、250件くらいの申し込みになっております。ただ、大工さんの数が限られておりますので、1か月程度お待ちいただく状況になっておりますが、十分に空きはありますので、申し込みいただけたらと思います。</p>
<p>八坂橋のところに仮の橋を設置してほしいのですが。</p>	<p>皆様にはご迷惑をおかけしております。仮設橋については、施行計画の中で検討いたしましたが、今計画している仮設の5倍の工事費が必要になります。そのため仮設橋については断念しています。</p>
<p>県道230号を北にバイパスとの交差点にあるセブンイレブンのあたりのバイパス沿いの道が以前は通れたが、今はポールが立っている。除けることはできないか。</p>	<p>自歩道専用橋であるため、その他の車両が進入しないように設置されています。管理者である徳島県と協議中です。</p>
<p>役場の前の道、何度も工事しているが1回でできないのか。</p>	<p>徳島県より工事の工程で切りかわしが必要との説明を受けましたが、極力最小限となるよう要望しました。</p>
<p>石井町は消化器の補助をしているのか。</p>	<p>現在のところはしておりません。どのくらいの費用がかかるか調べ、検討させていただきます。</p>

<p>石井町は水道代金が高いと言われているが県内では高いが、それ以外と比べると安い。そのあたりを発信しないと、みんな高いと思っている。</p>	<p>水道料金の格差の要因には、事業経営上の諸条件の違いがあり、その主なものとして、水源の種類、水道建設費の多寡など給水地域における地理的要因をはじめ、人口密度、生活様式等による需要構造の違いによる社会的要因があります。ご指摘のとおり、県外では、より高い市町村もありますが、経営の効率化等によりできるだけ経費を削減していきたいと思っています。</p>
<p>空き家対策の進捗状況について</p>	<p>今年度より、業者委託して町内の空き家の実態調査を行っています。現在のところの報告では550軒程度の空き家は存在しています。今年度中に空き家対策協議会を立ち上げ、空家等対策計画を立てる予定です。来年度からは、今年度の調査を元に所有者の方への意向調査を行い利活用可能な空き家の、空き家バンクへの登録、危険空き家の除却等を進めていきたいと考えています。管理出来ていない空き家等については引き続き適正管理を呼びかけていきます。</p>
<p>火葬場にお金を使うのではなく、焼却場等の喫緊に対応する必要があるものにお金を使べきではないか。</p>	<p>石井町では高度経済成長期に建設したすべての施設が老朽化してきております。その中で今後、需要が増えてくる火葬場の建設についても考えていく必要があると考えております。 またこの度、火葬場のイメージを払拭するために見学会を開催いたしました。住民の皆さんに最近の火葬場を知っていただいて、必要かどうかについての議論の場を設けたいと考えております。</p>
<p>高川原公民館の周辺一帯に、保育園や幼稚園をまとめて建設することはできますか。</p>	<p>現在も私立のこども園や保育園、公立の幼稚園等が近隣にございます。公立と私立のより深い連携等について考えていただきたいと思っています。</p>